

令和5年度 日向市水道事業会計決算の概要について

1. 総括

本市の上水道は、昭和25年4月に給水を開始し市勢の発展に伴う普及率向上と給水需要の増加に対応するため、昭和44年7月に権現原浄水場の運用開始、その後第6次までの拡張を経て現在の上水道が形成されました。

近年、給水人口は少子高齢化をはじめとする社会情勢の変動に伴い減少しており、水道事業の主な財源である給水収益は逓減傾向にあります。一方で、水道施設の耐震化や老朽化対策は水道の安定供給のための重要な課題であり、更新事業の更なる推進が求められるなか、給水収益の逓減と合わせて厳しい財政状況になっています。

必要な財源を確保するため、令和5年1月に料金を改定しましたが、市民生活や企業活動への急激な負担増を抑制するための経過措置として、二段階での改定となっています。令和6年7月に第二段階目の引き上げが予定されており、今後数年間は本年度と同程度の収入が見込まれますが、長期的には人口減少により料金収入が減少すると予測されます。

今後も持続可能な水道事業を実現するために、「日向市水道ビジョン」や本年度に中間見直しを行った「日向市水道事業経営戦略」に沿って健全経営に向けた取り組みを実施する必要があります。

2. 業務状況

令和5年度の上水道給水人口は53,316人で前年度より649人減少し、給水戸数は23,526戸で前年度より3戸減少しています。また、給水区域内普及率は98.87%で前年度並みです。

次に、年間総配水量は7,589,977 m³で前年度より165,628 m³減少し、年間総有収水量も6,721,684 m³で前年度より90,840 m³減少しています。また、有収率は88.56%で前年度を0.72ポイント上回りました。

区 分	令和5年度(A)	令和4年度(B)	比較 (A) - (B)	増減率(%)
1. 給水人口(人)	53,316	53,965	△649	△1.2
2. 給水戸数(戸)	23,526	23,529	△3	0.0
3. 年間総配水量(m ³)	7,589,977	7,755,605	△165,628	△2.1
4. 1ヶ月平均配水量(m ³)	632,498	646,300	△13,802	△2.1
5. 年間総有収水量(m ³)	6,721,684	6,812,524	△90,840	△1.3
6. 1ヶ月平均有収水量(m ³)	560,140	567,710	△7,570	△1.3
7. 有収率(%)	88.56	87.84	0.72	-

3. 財政状況

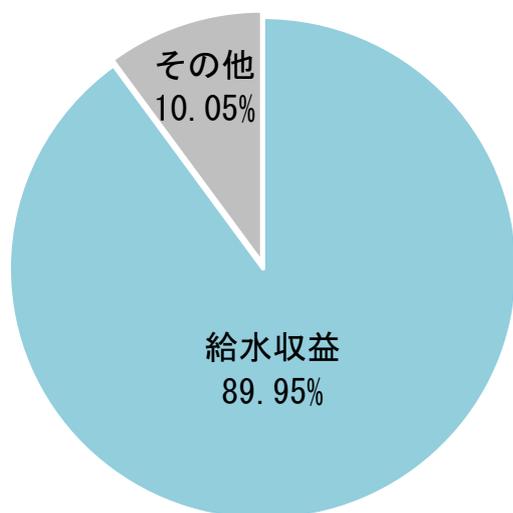
本年度の収益的収支（税抜）において、収益は1,200,333,907円で前年度より97,339,270円増加し、費用は850,020,726円と前年度より81,282,932円減少しました。当年度純利益は350,313,181円で前年度より178,622,202円増加しています。

収益では、料金改定により、給水収益が288,016,510円増加しました。費用では、営業費用が61,129,282円減少しており、これは主に動力費などの減によるものです。また、営業外費用が20,232,986円減少していますが、前年度に発生した他会計補助金の受入に伴う控除できない消費税が皆減したことによるものです。

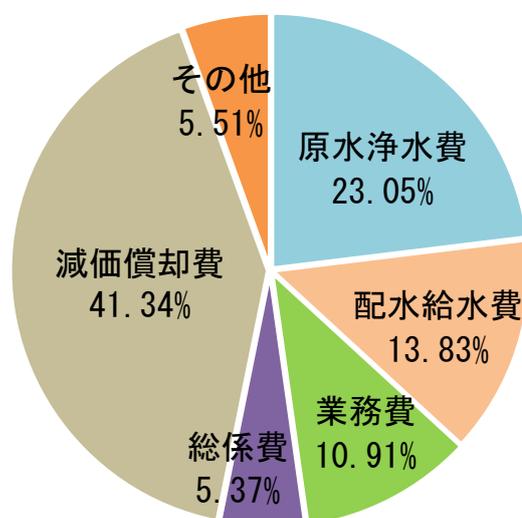
（単位：円、％）

区 分	令和5年度(A)	令和4年度(B)	比較 (A)－(B)	増減率
水道事業収益	1,200,333,907	1,102,994,637	97,339,270	8.8
営業収益	1,148,482,995	860,568,504	287,914,491	33.5
営業外収益	51,850,912	242,426,133	△190,575,221	△78.6
特別利益	0	0	0	－
水道事業費用	850,020,726	931,303,658	△81,282,932	△8.7
営業費用	809,141,333	870,270,615	△61,129,282	△7.0
営業外費用	40,062,447	60,295,433	△20,232,986	△33.6
特別損失	816,946	737,610	79,336	10.8
純利益（収益－費用）	350,313,181	171,690,979	178,622,202	－

収益的収入 構成割合



収益的支出 構成割合

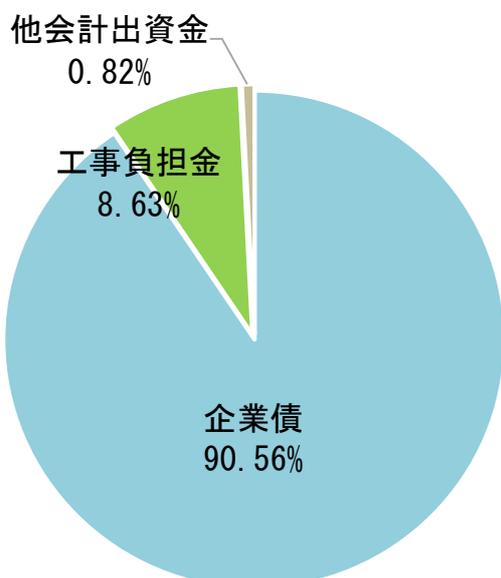


資本的収支（税込）において、収入額 276,071,237 円に対し支出額は 860,021,140 円で、差引き収支不足額は 583,949,903 円となり、不足額を損益勘定留保資金等で補てんしています。

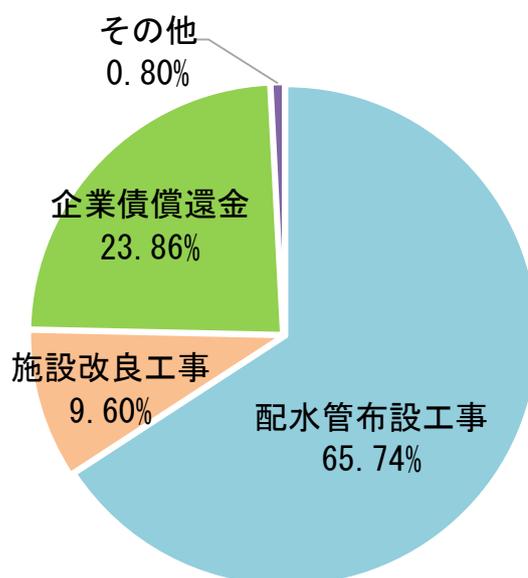
(単位：円、%)

区 分	令和 5 年度 (A)	令和 4 年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
資本的収入	276,071,237	288,918,338	△12,847,101	△4.4
企業債	250,000,000	250,000,000	0	0.0
他会計出資金	2,253,432	4,549,277	△2,295,845	△50.5
工事負担金	23,817,805	34,369,061	△10,551,256	△30.7
国庫補助金	0	0	0	-
他会計補助金	0	0	0	-
固定資産売却代	0	0	0	-
資本的支出	860,021,140	642,943,151	217,077,989	33.8
建設改良費	654,783,668	403,584,370	251,199,298	62.2
企業債償還金	205,237,472	239,358,781	△34,121,309	△14.3
投資その他の資産	0	0	0	-
差引	△583,949,903	△354,024,813	-	-

資本的収入 構成割合



資本的支出 構成割合



4. 企業債の状況

(単位：円)

区分	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
上水道事業	2,902,867,924	250,000,000	205,237,472	2,947,630,452

